

一般公開 映画企画コンテスト開催！
申し込み受付開始！

2018.10.04

「2018年度 第10回 京都映画企画市-Kyoto Film Pitching-」
映画企画コンテスト 10月28日(日) 開催のお知らせ

NPO 法人映像産業振興機構（略称：VIPO、理事長：松谷孝征、東京都中央区）と京都府が共同で開催している「2018年度第10回京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」の、映画企画の募集につきまして、全国の映像・映画業界のクリエイターよりご応募を頂き、9月13日（木）に締め切りました。10月28日（日）には、書類審査を見事通過した5企画の代表者による、一般公開の映画企画コンテストを行います。優秀賞作品企画（1企画）には、350万円相当のパイロット版映像制作の権利が付与されます。

また、当日は審査に先立ち、昨年度優秀賞を受賞された谷本佳織監督製作の『冬牡丹と人魚』パイロット版映像の特別試写を行い、今後の作品企画の展開や活動について語ります。書類審査および公開審査を担う評価者は、掛尾 良夫氏（城西国際大学メディア学部招聘教授・学部長）、榊井 省志氏（映画プロデューサー）、磯村 一路氏（映画監督）の3名で、それぞれ異なる立場・視点から、多角的な評価が期待されます。

詳しくは公式 HP の「評価者」ページをご覧ください。

なお、一般公開の映画企画コンテストは申込み制で、どなたでも無料でご参加ご観覧いただけます。詳しくは公式 HP の[プレゼンテーション&企画相談会]のページをご覧ください。

※同時開催、「映画企画相談会」も同ページよりお申し込みを行っております。

【2018年度 開催概要】

名 称：第10回 京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-

会 場：京都文化博物館 別館ホール

入場料：無料

主 催：京都府、特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)

共 催：KYOTO Cross Media Experience 実行委員会

後 援：経済産業省近畿経済産業局

協 力：東映(株)京都撮影所、(株)松竹撮影所、(株)東映京都スタジオ、京都文化博物館、
(一社)日本映画製作者連盟、全国映画教育協議会、(一社)日本映画テレビプロデューサー
協会